



【宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）】

かわいはいしちく

川井 箱石 地区 でトンネル安全祈願祭を開催

～ 川井小学校の児童（約 50 名）も参加 ～

宮古箱石道路（復興支援道路）は、震災復興のリーディングプロジェクトとして 1 日も早い完成を目指し、従来にないスピードで事業を進めているところです。

このたび、宮古箱石道路の川井箱石工区でトンネル工事「（仮）新箱石（しんはいし）トンネル（延長 1,493m）」に本格着手することとなりました。

つきましては、被災地の 1 日も早い復興と工事の安全を祈念して、安全祈願祭を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

■ 日 時 : 平成 28 年 4 月 21 日（木）9:30 から（約 1 時間 30 分）

■ 場 所 : 宮古市箱石地内・・・別紙-1（案内図）参照

■ 主 催 : （施工者）株式会社 安藤・間

■ 安全祈願祭の概要

- ・ 神 事
- ・ 発注者挨拶
- ・ 来賓祝辞
- ・ 鍬 入 れ
- ・ 箱石郷土芸能保存会による「^{ししおどり}鹿踊り」の披露

■ 事業概要 : 別紙-2

■ 工事概要 : 別紙-3

■ その他 : 雨天の場合も実施します。

《 発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者クラブ 》

問い合わせ先

【今回の式典や施工内容に関する問い合わせ】

○ 国道 106 号 箱石地区道路工事

株式会社 安藤・間 新箱石トンネル作業所

〒028-2304 宮古市箱石第 4 地割 27


所 長 ^{ササキ}佐々木 ^{テルオ}照夫 電話 0193-85-1525

【事業に関する問い合わせ】

○ 国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

副 所 長 ^{ヒラオカ}平岡 ^{ヒロシ}弘志（内線 204）電話 0193-62-1711（代表）

工務第一課 建設監督官 ^{ショウジ}庄司 ^{アキラ}彰（内線 504）

（復興支援道路・宮古盛岡横断道路については、 で検索できます。）

【国道106号 箱石地区道路工事 安全祈願祭 会場案内図】



国道106号 箱石地区道路工事
安藤ハザマ 新箱石トンネル作業所
 〒028-2304 岩手県宮古市箱石第4地割27
 TEL:0193-85-1525 FAX:0193-74-2535

宮古箱石道路（宮古～箱石） L = 33 km

路線概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ全長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路(宮古～箱石)」は宮古市藤原から箱石間の約33kmにおいて、岩手県より権限代行で整備する区間です。

国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

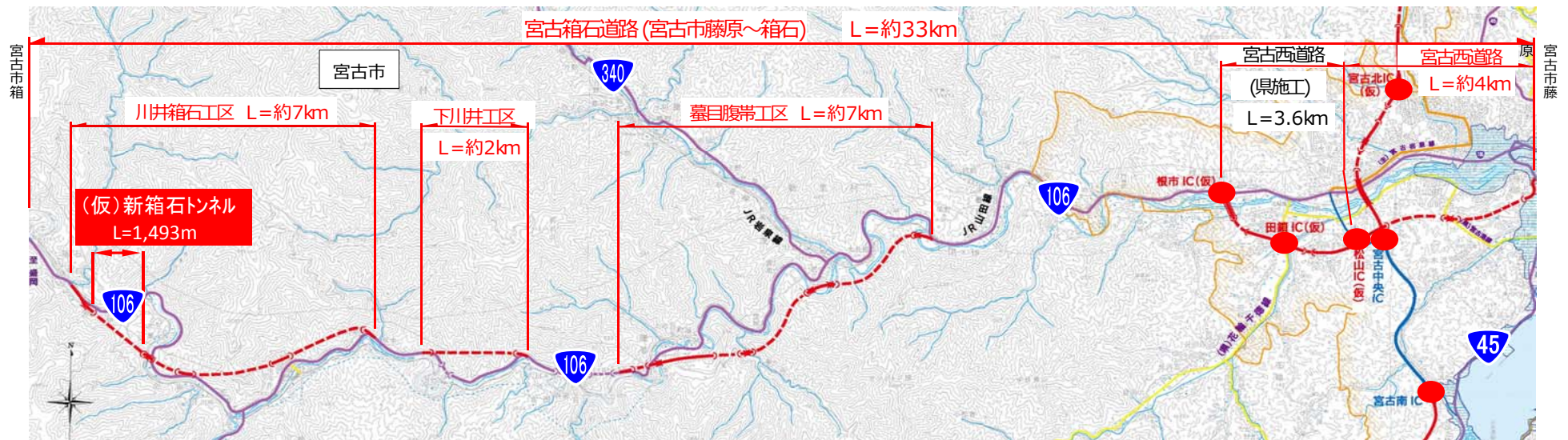
平成27年度は、用地買収も概ね終了し、本格的に、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を進めて行きます。

計画諸元

宮古箱石道路(宮古～箱石)	
起 点	宮古市藤原
終 点	宮古市箱石
延 長	33km
工 区	(宮古西道路)※国地工分 (栗市雄平工区、下川井工区、川井箱石工区)
幅 員	2車線 13.5m 2車線 12.0m
構造規格	第1種第3級 第3種第2級
設計速度	80km/h 60km/h



久慈方面から松山IC(仮)付近を望む



災害時における緊急輸送路の確保

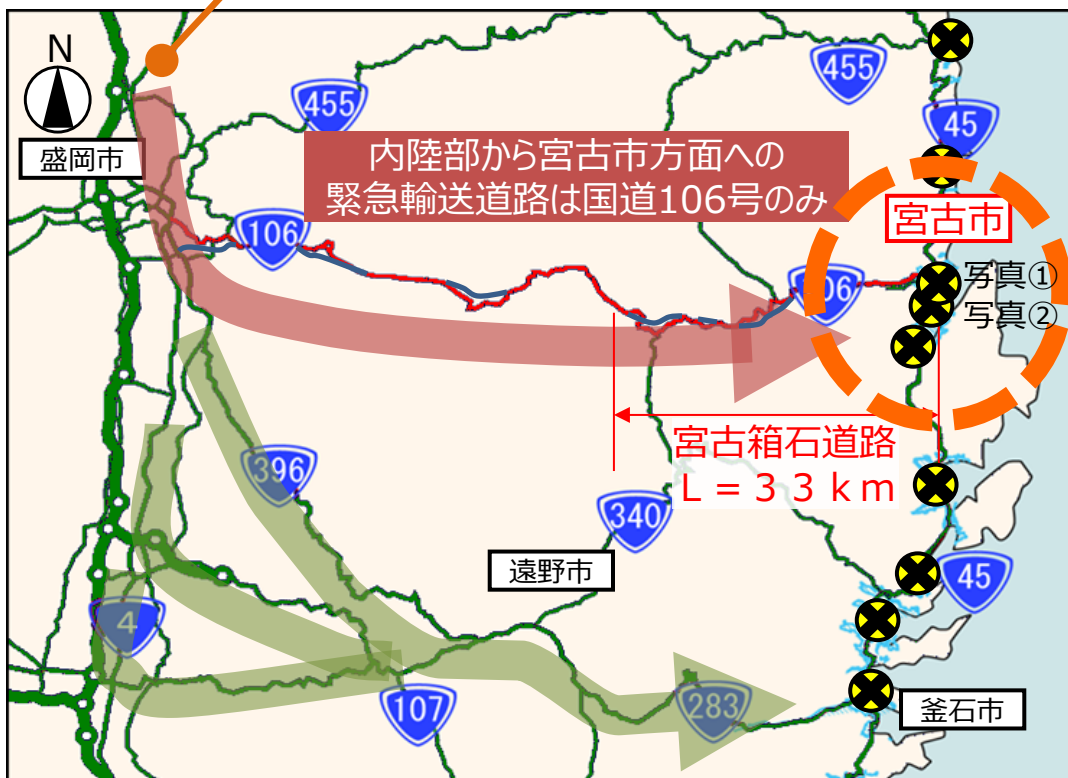
- 東日本大震災では、津波被害により幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止めが発生
- 宮古箱石道路は、大規模災害時の緊急物資輸送や迅速な復旧活動を支援

▼三陸沿岸地域への緊急輸送道路

岩手県の緊急支援物資物流拠点（滝沢市）

国道106号 救援支援物資輸送612回

3月12日～4月末：県トラック協会契約分



： 震災時の津波による通行止め箇所



： 震災時の津波浸水箇所

▼津波により寸断された国道

写真① 宮古市愛宕交差点



写真② 宮古市磯鶏地区



迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に寄与

- 宮古地域の管外搬送の約95%は、盛岡市内の高度医療施設へ救急搬送
- 宮古箱石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼ 国道106号は線形不良箇所（急カーブ等）が多い

全面通行止（過去10年間）

回数：17回
合計時間：112時間



宮古～箱石区間の国道106号

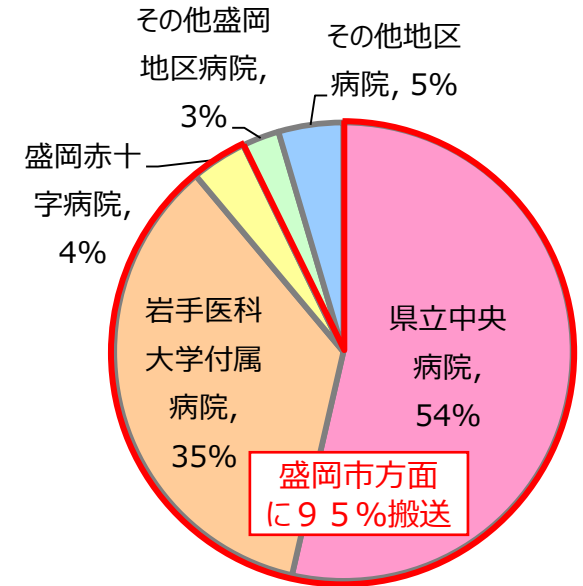
急カーブ箇所
(R<150m)
14箇所



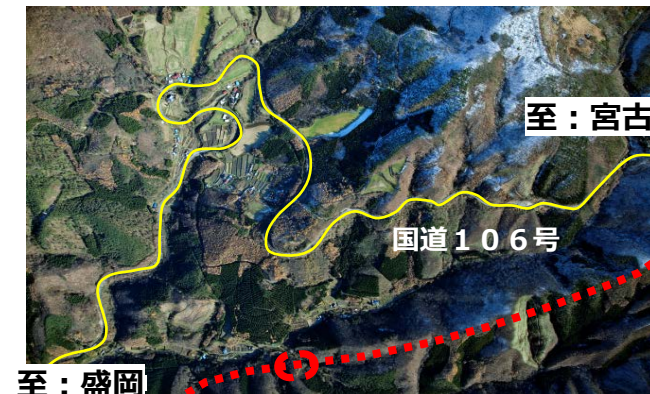
宮古箱石道路

急カーブ箇所
(R<150m)
0箇所

▼ 宮古地域の管外搬送状況



▼ 区界地区の急カーブ状況



新たな観光ルート誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 宮古盛岡横断道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平（八幡平市）
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）
入込客数208万人/年



中尊寺



毛越寺



三陸復興国立公園

浄土ヶ浜
(宮古市)



船越半島大釜崎
(山田町)



基石海岸
(大船渡市)



三陸ジオパーク

小袖海岸
(久慈市)



北山崎
(田野畑村)



龍泉洞
(岩泉町)



国道106号 箱石地区道路工事

復興支援道路 宮古盛岡横断道路



【工事概要】

工事件名：国道106号 箱石地区道路工事
 工事場所：岩手県宮古市川井～宮古市箱石 地内
 工期：平成26年12月17日～平成30年2月28日
 発注者：国土交通省 東北地方整備局
 受注者：株式会社 安藤・間

宮古箱石道路は、宮古市から盛岡市までの地域高規格道路（国道106号）で、東日本大震災を機に「復興支援道路」と位置付けられ、沿岸と内陸との強力な連携を促進することにより、被災地の早期復興を支援することを目的として整備されています。

【工事内容】

（仮称）新箱石トンネル 延長 1,493m（内空断面 約88㎡）
 （仮称）上片巣橋 橋台 1基（A1）、橋脚 2基（P1、P2）
 仮栈橋 2基

